

奥州湖へいらっしゃい

（No.144　令和8年2月）

春の融雪水を有効活用し、水力発電量を増やす取組を試行中

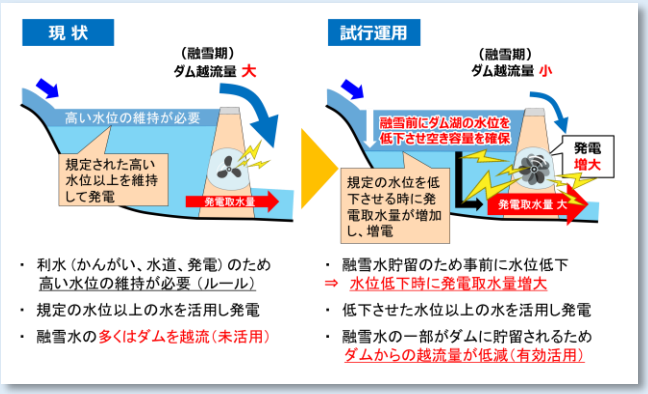
～利水者との連携により実現（5年目）～　　実施期間：令和8年2月1日～令和8年4月20日

融雪水を活用した「ハイブリッドダム」の取組

胆沢ダム上流域は豪雪地帯であり、雪解けによって大量の融雪水がダム湖へ流入しますが、通常はかんがい用水等への補給に利用する水を確保するため水位を高く維持することから、一部が未活用のまま下流へ放流（自然越流）されています。これを有効活用するため利水者との連携により、雪解け前にダム湖水位を下げる特別な運用をとり、低下時の放流水で水力発電量を増やし、融雪水をダム湖へ貯留することによって、未活用水を減らす取組を今年も試行します。また、水位を下げて運用することで、急激な融雪による洪水に対しての余裕もでき、下流河川への治水安全度向上も期待されます。

昨年7月には奥州市・電源開発(株)・国交省の3者による水源地域振興に関する覚書を締結し、ハイブリッドダムでの成果の一部を水源地域である奥州市へ活用することが可能となりました。

イメージ



【ハイブリッドダムとは】

治水機能の強化、水力発電の増強のため、気象予測も活用し、ダムの容量等の共有化などダムをさらに活用する取組のこと。

クリーンなエネルギーとCO_2排出削減に！

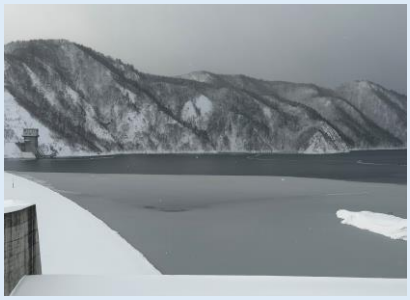
〈 融雪水の活用（試行）による効果 〉

令和4年（1m低下）→　増電量 約**696MWh**（一般家庭約**2,680**世帯の1ヶ月分の消費電力相当）
令和5年（2m低下）→　増電量 約**937MWh**（一般家庭約**3,600**世帯の1ヶ月分の消費電力相当）
令和6年（4m低下）→　増電量 約**1,930MWh**（一般家庭約**7,420**世帯の1ヶ月分の消費電力相当）
令和7年（5m低下）→　増電量 約**3,130MWh**（一般家庭約**12,000**世帯の1ヶ月分の消費電力相当）

※今回の試行（10m低下）によって、約**5,300MWh**（一般家庭約**20,400**世帯の１ヶ月分の消費電力量に相当）の増電が見込まれ、CO_2排出削減にも寄与します。

今年の奥州湖の結氷は・・・

1月中旬氷点下6.9℃まで冷え込んだ奥州湖に結氷を確認しました。このまま湖面全体に結氷が広がるかと思われましたが、気温が上昇し約2週間ほどで溶けてなくなりました。その後も一部結氷と解氷を繰り返しましたが、いまのところ全面結氷には至っていません。



結氷が確認された朝（1月22日撮影）



結氷はなくなり、キレイな水鏡となった奥州湖（2月5日撮影）

日本ダムアワード2025 記念品授与式

ダム大賞・低水管理賞を W 受賞





賞状と記念品(トロフィ・盾)は、胆沢ダム展示室でご覧いただけます。

1/30胆沢ダム管理支所において、日本ダムアワード2025記念品授与式が開催されました。記念品授与式に先立ち、ダムアワード実行委員会会長の佳(よっしー)さんから、胆沢ダムの低水管理に関するプレゼンが行われ、今回の受賞に至った経緯等の説明がありました。

その後胆沢平野土地改良区の千田理事長に低水管理賞の賞状と盾、続いて北上川ダム統合管理事務所の小出事務所長へダム大賞の賞状とトロフィーが授与されました。小出事務所長からは、関係者やダムファンの皆様へ感謝の言葉をのべるとともに、今回の受賞を記念し、佳さん監修のもと「記念カード」を作成することが発表されました。

改めまして、関係者及びダムファンの皆様、ありがとうございました。

? 「記念カード」の配布時期等は後日発表いたします。



会長から記念品を受け取る小出事務所長



記念撮影

【日本ダムアワードとは】

一年間のダムの活躍を振り返り、ダムファン有志による委員が様々な角度から活躍したダムをノミネート。委員と観客の皆さんによる投票で、各部門で今年もっとも印象に残る働きをしたダムを選出し、その功績を讃えよう、というイベントです。

(JAPAN DAM AWARD HPから引用)

除雪作業を行っています

降雪の状況によっては日中でも構内の除雪をしていることもあります。ダムへお越しの方のご迷惑にならないよう十分注意して作業しておりますが、危険ですので近づかないでください。







ダム天端等広いダム敷地は、ロータリー除雪車で除雪をしています



管理支所に積もった雪は、人力で除雪をします

〈R7年度〉初雪観測:R7年11月18日 ・ 積雪状況(R8年2月16日現在):横岳 297㎝ ／ 胆沢ダム 26㎝

今月の一枚

「 奥州湖の気嵐(けあらし) 」



奥州湖が大きな露天風呂のように見えました

編集後記 高く積もった雪を車から下ろし路面に全集中で帰路につくと、わずか数分で乾いた路面と行き交う車に雪は全く見られず・・・ということは、結構な確率であります。標高の高い胆沢ダムと麓では雪の量も異なるようですね。雪景色の胆沢ダムも◎。暖かい服装と安全運転でどうぞお越しください。(流)

発行:北上川ダム統合管理事務所 胆沢(いさわ)ダム管理支所



〒023-0403 岩手県奥州市胆沢若柳字横岳前山6
TEL 0197-49-2981 / FAX 0197-49-2988
ホームページ▸http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/
公式Xページ▸@mlit_kitakato